



学校教育目標 「生命(いのち)輝く子どもを育てる」
 一心はほかほか、学びはしっかり、体ははつらつー」



とひの かふち

《学校だより》 第21号
 令和3年2月19日発行
 湯河原町立湯河原小学校
 校長 北村和裕

中庭にある「心の庭」の梅の木に花が咲き始めました。春がすぐ近くまで来ていることを感じさせてくれます。一方で、新型コロナウイルス感染症については、緊急事態宣言が3月7日まで延長されるなど、なかなか出口が見えません。年度末のこの期間に行われる予定だった6年生を送る会やPTA総会、学年・学級懇談会なども内容や方法を変更したり、中止にしたりするなどの対応をしてきました。なかなか予定通りにできず、保護者の皆さまにもご迷惑をおかけしていますが、感染症の予防を最優先に考えながら進めていきます。ご理解、ご協力をどうぞよろしくお願い致します。



日に日に咲いていく梅の花

卒業する6年生に感謝の気持ちを表す取り組み

残念ながら、6年生を送る会やなかよし班遊びなど6年生と直接ふれあう機会がなくなってしまいました。6年生への感謝の気持ちを表す活動をそれぞれの学年で取り組んでいます。



体育館の飾りづくり

1つめは、ビデオメッセージです。歌やリコーダー、鍵盤ハーモニカなどの演奏は飛沫感染のリスクがあるためできませんが、それぞれの学年がアイデアを出し合いながら6年生に想いが伝わるよう工夫しながら作成中です。できあがったものは1年生から5年生までのものを1つに編集して6年生に観てもらいます。

2つめは、体育館の飾り付けです。学年ごとに分担して卒業式の会場となる体育館の壁面を飾って卒業式に花を添えます。



メッセージカード

3つめは、寄せ書きです。6年生へのメッセージを一人ひとりが書き、それを5年生が集めてレイアウトして寄せ書きとして完成させます。そして、5年生が全校を代表して6年生に渡すのです。5年生は、卒業する6年生を除くと、一番上の学年になります。次期のリーダーとして1～4年生をまとめ、これまで「湯河原小の顔」として頑張ってくれた6年生からバトンを受け取る時でもあるのです。

今年の卒業式は

今年の卒業式は、3月23日(火)の10時30分から体育館で行います。しかし、感染症予防対策として、参列者の制限や時間短縮などにより、規模を縮小しての実施となります。

参列者・・・卒業生、保護者1家庭2名まで
 在校生代表(5年生全員)
 来賓代表(6名)、教育委員会代表(1名)、教職員
 時間短縮・・・来賓や教育委員会からの言葉などの次第を簡略化します。

- *参列をしない1～4年生は、この日は臨時休業となり、登校はしません。
- *今後の状況により、変更の可能性もありますことをご承知おきください。

PTA運営委員会

今年度は、コロナの影響でPTA活動も例年のような取り組みができませんでした。そのような中で、16日(火)に運営委員会を行いました。運営委員会は7月に第1回を行い、今回で5回目になります。密を避けるため人数も10名に絞っての開催です。

内容は、3月総会の中止を受けて、総会の内容を会員の皆さまにどのように伝えていくか、また次年度の委員の決め方や年度当初の活動についてです。PTA役員の方々には、活動がスムーズに運営されていくように、時間をやり繰りしながら前向きに取り組んでいただいています。本当に頭が下がる思いです。

